

平成30年度第2回杵築市伝統的建造物群保存地区保存審議会

—議事録要旨—

<開催日時>

平成31年2月1日(金) 13時30分から

<開催場所>

杵築市文化体育館 ミーティング室

<参加者>

	所属	氏名
委員 (11名)	熊本大学大学院 教授	伊東 龍一
	石垣技術研究機構 代表	高瀬 哲郎
	神戸芸術工科大学大学院 教授	小浦 久子
	鹿児島大学大学院 准教授	小山 雄資
	九州大学大学院 准教授	加藤 悠希
	北台区長	山本 政春
	南台東区長	穴見 隆宣
	南台西区長	今井 裕光
	杵築市文化財調査委員 委員長	神田 收
	杵築市城下町地区まち並みづくり建築審査会 会長	有田 頼正
	杵築市商工観光課長	大神 敬一
オブザーバー (1名)	大分県教育庁文化課 副主幹	今井 貴弘
事務局 (6名)	杵築市教育委員会 教育長	清末 陽一
	杵築市教育委員会文化・スポーツ振興課長	緒方 幸茂
	杵築市教育委員会文化・スポーツ振興課文化財係長	有田 和弘
	杵築市教育委員会文化・スポーツ振興課文化財係 主査	阿南 雅希
	杵築市教育委員会文化・スポーツ振興課文化財係 主事	真川 大貴
	杵築市政策推進課都市計画係長	金高 東清

<欠席者>

	所属	氏名
委員 (1名)	杵築市政策推進課長	黒田 幸一郎

<傍聴人>

なし

<内容>

1. 開会

定足数について報告。

大分県教育庁文化課副主幹 今井貴弘氏にオブザーバー参加。

傍聴人なし。

2. 委嘱状交付

清末教育長より委嘱状交付。

3. 挨拶

清末教育長より挨拶。

4. 委員紹介

委員改選により、委員の自己紹介。

5. 会長挨拶

議事1にて会長、副会長選出後に挨拶を行う。

6. 報告

(1) 杵築市北台南台伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催状況について

(事務局)

過去の開催状況を説明する。

**【質疑・応答】**

なし。

**【結果】**

事務局案で承認。

7. 議事

(1) 会長及び副会長の選出について

(事務局)

立候補がなかったため事務局から提案する。

事務局案は、会長に穴見委員、副会長に有田委員を提案する。

**【質疑・応答】**

なし。承認する。

**【結果】**

事務局案で承認。

(2) 北台仲井家土塀（特定物件）の修理について

(事務局)

土塀構造調査の結果と修理工程の報告を行った。

結果、漆喰の痕跡は見当たらなかった。

**【質疑・応答】**

(委員)

今後修理する場合、調査の結果を重要文化財等の修理報告書とまではいかないかもしれないが、図面等しっかり記録に残してもらいたい。

現状の図面と、本来復元したときの復元図（断面図・立面図）を作製した上で、新しい工事を提案していくとよい。

(事務局)

しっかり記録保存する。

(委員)

所有者が来年度、要望している南側の土塀修理では、土塀解体をする際に跡が出てくる可能性があるので注意すること。

(事務局)

解体する際はしっかり記録をとっていく。

(委員)

今回は、漆喰の痕跡がなく積極的に漆喰塗りにする根拠がないため荒壁造りで良いと思うが漆喰の痕跡が確実であれば検討した方がよい。

今後、漆喰仕上げが確実だとわかるものに関しては、漆喰にするのか荒壁でいくのかを議論していくべき。

(委員)

伝建の事業としての記録は、歴史的史実や調査の結果こうしたという理由にしないといけない。例えば、所有者の負担が大きいとか金銭的な理由ではだめ。

**【結果】**

事務局案で承認。記録保存をしっかり行う。

**(3) 北台相本家土塀（特定物件）の修理について**

(事務局)

修理物件の内容及び現況説明。履歴を説明の上、修理方法の提案。

**【質疑・応答】**

(委員)

2カ年で部分的に修理するということだが、まず全体の修理計画を作るべき。その中で、1回目はこの範囲、2回目はこの範囲という形で。全体の塀がどうなるか、門柱の部分をどうするか平面図と断面図が必要。

(委員)

漆喰塗りだったと思われる部分を今回荒壁仕上げにするということだが、しっかり記録にとらないと今後この部分が漆喰だったということがわからなくなる。

今回、どういった理由で荒壁仕上げにしたのかをしっかりと記録にとっていただきたい。

(委員)

<p>土塀の間に、小さな門があるがそれはどういうふうに修理するのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>許可基準の範囲ではないかと考える。</p> <p>(委員)</p> <p>土塀と一体となっているものだから許可基準とかではなく、できるだけ近代のものとして残すべきではないか。</p> <p>(事務局)</p> <p>全体的な図面がないので次回審議会の際に提出します。</p> <p><b>【結果】</b></p> <p>継続審議。</p> <p>全体的な図面作製と壁表面の仕上げをどうするか専門部会を開催し調査検討する。</p>
<p>(4) 北台相本家土塀の修景について</p> <p>(事務局)</p> <p>修景物件の内容及び現況説明。履歴を説明の上、修理方法の提案。</p> <p><b>【質疑・応答】</b></p> <p>「(3) 北台相本家土塀 (特定物件) の修理について」の内容と同じ。</p> <p><b>【結果】</b></p> <p>継続審議。</p> <p>全体的な図面作製と壁表面の仕上げをどうするか専門部会を開催し調査検討する。</p>
<p>(5) 北台相本家車庫の修景について</p> <p>(事務局)</p> <p>修景物件の内容及び現況説明。履歴を説明の上、修理方法の提案。</p> <p><b>【質疑・応答】</b></p> <p>(委員)</p> <p>敷地内にある付属屋はいつ頃作られたものなのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>10年位前に地区計画のまち環の基準で改修している。</p> <p>(委員)</p> <p>車庫の外観など、なぜこういう仕上げにするのかもっと調査する必要がある。</p> <p><b>【結果】</b></p> <p>継続審議。</p> <p>車庫修景の可否。建て方や見せ方など、どのような工夫ができるか専門部会を開催し調査検討する。</p>

8. その他

9. 閉会